

つながり

発行者：川崎市立上丸子小学校
 児童理解ワーキング
 道徳部会

考えよう、大切な友達 ～道徳の取り組みから～

6月は、「児童指導点検強化月間」でした。道徳では、友達との関わりに関連した学習をしました。いじめを未然に防いだり、仮に発生したときにも、自分たちで解決できる力をつけたりすることは、子供たちが将来、よりよく生きていくためにとても大切な力となります。道徳の授業を「要」として、学校教育全体を通して子どもたちの「友達を大切にしていこう」とする心を育てていきたいと思えます。

【1年】 やめなさいよ

(善悪の判断、自立、自由と責任)

間違っただけで行った友達を正す「わたし」を描いた物語を通して、正しいことを進んで行くとどんな気持ちになるか考えました。

よいことと、そうでないことを判断し、正しいと思ったことは勇気をもって行おうとする判断力や心情を、育てていってほしいと思っています。

【2年】 クラスの大へんしん

(よりよい学校生活、集団生活の充実)

一人一人が好き勝手にふるまうクラスと協力し合うクラスを対照的に描いた絵を通して、すてきなクラスにするためにはどのような気持ちが必要なのかを考えました。学級生活や学校生活を楽しくするための判断力や心情が、子どもたちに身につけていくことを願っています。

【3年】 たった一言 (善悪の判断・自律)

いつも一人ぼっちで寂しそうなよしふみと、その気持ちがわかる「ぼく」の姿を通して、友だちとよりよい関係を築くためにはどのような気持ちが必要かを考えました。

友だちと意見交流をしながら、相手の立場に立つことの大切さ、人に左右されずに自分の判断に自信をもつことの大切さについて考えました。

【4年】 ひとりぼっちのＹちゃん

(公正・公平、社会正義)

クラスメートを仲間外れにしまった「わたし」が、相手の思いを知り、自分の行動を考え直す姿を通して、公正・公平について考えました。「分けへだてをするとどうなるか」について一人一人が考え、相手の気持ちを考えながら学習を進めました。

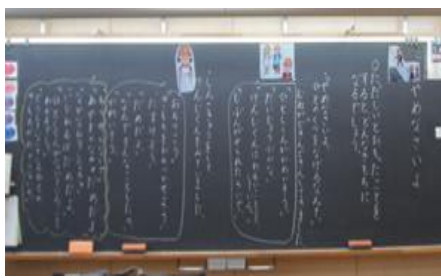
【5年】 すれちがい (相互理解・寛容)

すれちがいを起こしてしまったマミ・えり子のそれぞれの視点から出来事を見比べることを通して、すれちがいが起きてしまったときにどうしたらよいかを考えました。自分の考えや意見を適切に伝えたり、相手の考えや意見を素直に聞いたりしながら、広い心で相手の意見や立場を尊重していこうとする心をもつようにしました。

【6年】 みんなおかしいよ (相互理解・寛容)

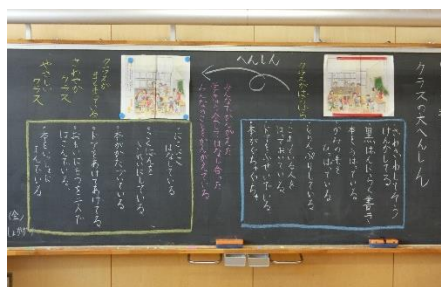
友達への言い方がきつい真紀に本当のことが言えず、そのことで絵里子からは信用できないといわれて悩む和花の姿を通して、相手と理解しあうためには、どんなことが大切なのかを考えました。自分とは違う考えや意見を広い心で受け止め、相手の立場に立って考えていこうとする気持ちを大切にしました。

【1年生】



- 「わたし」は、しんこきゅうをして、けんじくんになんといったでしょう。(勇気をもって正しいことを行うときの言葉を考えました)
- ・ 不在しているひとのきもちがどうしてわからないの。
- ・ なんで、そんなことしたの？だめなことはだめだよ。
- ・ じぶんがいやなことは、ひとにはしないよ。
- ・ かわいそうだよ。いじわるしないで。

【2年生】



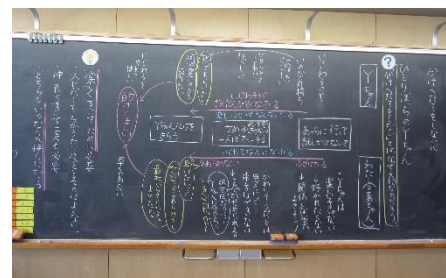
- どんなことに気をつけるとすてきなクラスになるのかな？
- ・ やさしい心をもって、いいことをしていく。
- ・ みんなでクラスのこと、みんなの気持ちを考える。
- ・ 友だちの気持ちをよ〜く考えて行動するとできるようにする
- ・ 困っている人に気が付いたら助けてあげる

【3年生】



- 友だちの目が気になったとしても、自分に自信をもって声をかければ、人が笑顔になって自分も笑顔になれると思いました。
- 自分が正しいこと思ったことをするためには、勇気が必要だと思います。勇気をもって声をかければ、後悔しないと思うからです。
- 友だちをもっと大切にしたいと思いました。

【4年生】



- 男子も女子もみんなクラスの友達だから、みんな公平に仲良くケンカしないで、差別をしている人を見つけたら注意したいです。
- 「分けへだて」をすると、最後はだれもがいやな気持ちになるし、楽しくすごせなくなるから、「分けへだて」をしてはいけないことが分かりました。

【5年生】



- 相手を「受け入れる心」が大切だと思います。すぐに相手を悪く見ずに、違う見方をしていくことを忘れないようにしていきたいと思いました。
- しっかりと相手にいけなかったを伝えることによって、自分も相手も気持ちがすっきりすると思うから、自分のいけなかったことを素直に認め、相手の思いを受け止める事が大切だと思います。

【6年生】



- 3人の関係を私も経験したので、とても気持ちがわかりました。友達のことを認め、助け合えるような友達関係になりたいと思いました。友達に注意しあうことも、大切なことだと改めて思いました。
- 今までは自分のことを中心に考えていたけど、今回の話を聞いて友達と理解しあうためには認め合ったり、相手のことを考えたりすることが大切だと思います。